終戦記念特集

みんなの平和

5月11日に行われた香美市戦没者追悼式で、鏡野中学校3年の
矢野里沙さんが、平和への思いをつづった作文を朗読しました。

皆さんは戦争がどんなものだと思いますか。また平和の大切さ、命の尊さについてどう考えていますか。

私は修学旅行の平和学習で、沖縄戦について学んできました。戦争がどれだけ悲惨なものなのか、本当の平和ってなんだろう、そこでしか学べないことがあり、考えを深めてきました。そして、そこで学んだことをまずは皆さんに伝えて、世界から戦争がなくなって、もう二度と戦争が起こらない世界をつくっていくために、ここで、戦争について、平和について考えてほしいと思います。

修学旅行2日目は平和学習をしました。まず始めに、ひめゆりの塔・ひめゆり平和祈念資料館へ行きました。ひめゆり学徒隊が兵隊たちの看護などをするために使っていた第三外科壕や、資料館では実際に戦争を体験したひめゆり学徒隊の証言VTRなどを見ました。学徒隊は兵隊たちの看護、水くみ、飯あげ※1、遺体埋葬、けがをした人たちの手術などが主な仕事でした。私たちと同じ年頃の女の子たちが、こうしてガマ※2の中で生活をしていたのだなと考えても、私には理解できないことでした。沖縄戦で学徒隊は260人中136人が尊い命を失いました。このことからも戦争がどれだけ悲惨なものかが伝わってきました。

次に糸数アブチラガマに入りました。中はとても暗くて、ライトを点けないと前が見えない所でした。外の音は聞こえず、とても怖く感じました。ここで、いつ見つかってしまうか分からない恐怖を感じながら生活をしていたと考えると、とても辛い気持ちになりました。ガマの天井には焼け焦げた金属の鉄板がはりついていました。ガイドさんによると、それは米軍がガマの中に投げ込んだ爆弾の爆風で天井にはりついたものだと言っていました。それほど強い爆風だったことが分かりました。戦争中に実際に人が生活していた所に入って、中の様子やその生活がどんな生活だったのかを知ることができたので、とても貴重な体験だったと思いました。

最後に平和祈念公園と資料館に行きました。ここの公園には、沖縄戦などで亡くなられた全ての人々の名前を刻んだ記念碑である平和の礎（いしじ）や、「これからもずっと穏やかな日々が続いていってほしい」という気持ちを表した平和の波などがありました。私はこの平和の波を見て、この波のようにいつまでも穏やかな日々が続いていくことを、みんな願っているんじゃないかと思いました。資料館では、戦争をしている時の実際の映像や、沖縄戦を体験した人たちの証言文、証言映像などがありました。実際の映像では、学校の事前学習で沖縄戦について学んだことが本当に起こっていたのだという衝撃を受けました。証言映像で女性が泣きながら話をしているのを見ると、自分もとても胸が痛くなりました。これ以上このような気持ちをする人たちを増やしてはいけないという思いが強くなりました。

▲参列した遺族の前で作文を朗読する矢野さん

私は実際に沖縄に行くまでは、「戦争をなくすために私たちはこれからどうしていけばいいのか」という問いに答えることができなかったと思います。でも、今は、その答えが分かった気がします。それは、「戦争・平和について考える」ことです。本当の平和とはどういうことなのか、考えてください。それは、戦争がないこと、生きていることなのではないでしょうか。考えは人それぞれであって、それでいいと思います。そうやって考えることが、本当の平和を創っていくための扉を開けることになると私は思います。その平和の扉を創ることは、私たちにとって簡単なことだと思います。戦争があった過去から学べることがたくさんあるように、平和について考えられることもたくさんあると思うからです。

戦争で亡くなった人たちや、戦争を体験し、今でも苦しんでいる人、また戦争が続いている国で生きている人たちの思いを考え、平和を創っていくことが大切なことです。決してその思いを無駄なものにしてはいけないことを私たちは知っています。その無駄をつくることがないよう私は考え、本当の平和を創っていこうと思います。本当の平和を創るには、まだまだ時間がかかるかもしれません。私が平和について考え、思っても、変わることは少ないかもしれません。それでも、私たちが考えを深めていくことで、世界には本当の平和が生まれていくのではないでしょうか。世界にたくさんの人々の笑顔があふれた時に、この世界は本当の平和に包まれたと言えると私は思います。

（鏡野中3年・矢野里沙）

※1食事の準備
※2沖縄の自然洞窟

香美市の平和活動

非核・平和宣言都市

核兵器の廃絶と平和を願う全ての人々と相携えて行動することを決意し、平成18年5月25日、『非核・平和都市』宣言を行い、『日本非核宣言自治体協議会』に加入しました。

平和市長会議への加盟

平成22年1月1日に『核兵器廃絶に向けての都市連帯推進計画』に賛同する世界各国の都市で構成されている平和市長会議に加盟しています。

香美市戦没者追悼式

香美市では、毎年、戦没者の追悼式を行っています。今年は、5月11日に中央公民館で行いました。

参列した人たちは、戦争の悲惨さと平和の尊さを未来へと語り継ぎ、心豊かな社会を築いていくことを改めて誓い、戦争で尊い命を落とされた方々のご冥福を祈りました。

ヒロシマ・ナガサキ被爆ポスター展

8月1日～23日まで、市役所1階ロビー・香北支所・物部支所で『ヒロシマ・ナガサキ被爆の実相等に関するポスター展』を開催します。

黙とうをささげましょう

広島市原爆投下時刻
8月6日午前8時15分
長崎市原爆投下時刻
8月9日午前11時2分
終戦記念日
8月15日正午